

親業一般講座(3時間×8回)ご案内



親業とは…

〈親業の3つの基本的な方法〉

- 1 聞く (相手が自分で問題解決できるように聞く=能動的な聞き方)
- 2 話す (自分の思いを率直に伝える=わたしメッセージ)
- 3 対立を解く (お互いの納得のいく解決法=勝負なし法)

アメリカの臨床心理学者である故トマス・ゴードン博士が考案したコミュニケーションのとり方を訓練する教育プログラムです。親子関係を改善し、温かく健全な家庭を築き、子どものすこやかな成長を実現するための体験学習講座という形です。親子関係のみでなく、すべての人間関係に不可欠なコミュニケーションの技術を学ぶことができます。親業は問題が起こることを予防するための技術や方法を学べる予防的効果を持つプログラムとしても認識されています。ロールプレイを取り入れ、楽しく学べるよう工夫され、グループで学ぶのが親業訓練の特徴です。このゴードン博士が考案されたコミュニケーションスキルは、親と子、教師と生徒、上司と部下などすべての人間関係に役立ちます。私は親業・教師学に出会い、学校現場でフル活用してきました。今は母の介護に役立っています。10月1日(日)から、変則計8回(1日で2回分)で親業訓練一般講座を開講いたします。この講座が実りあるものとして親子の絆づくりのお役に立てることを心から願っています。

日 時: 2023年10月1日(日)・10月15日(日)・10月29日(日)・11月12日(日)の4日間
9:00~17:00 3時間×2回分 (45分程度の昼食時間)の日程で行います。(全24時間)
(やむをえず参加できない場合は1回分のみオンラインで補講ができます)

会 場: 鹿児島純心女子中・高等学校会議室(本館2階)

内 容: 【各回ごとに学ぶ内容】

- ① サインに気付き、相手(子ども)の行動に対する自分の気持ちを見つめる
…受容と非受容、「問題所有」の考え方、コミュニケーションを阻む12の障害
- ② サインが見えた時の相手(子ども)への関わり方…心の扉を開く「能動的な聞き方」
- ③ 相手(子ども)が自分で問題を解決できるように…「能動的な聞き方」練習、相手のサイン
- ④ 愛が伝わる話し方…「わたしメッセージ」で感情表現、反発を受けた時の切りかえ
- ⑤ 問題解決と関係を深める方法…対決・肯定・予防の「わたしメッセージ」、環境改善
- ⑥ 避けられない対立…対立点の明確化、力を使った解決とその影響、第一法、第二法
- ⑦ 相手(子ども)との対立を解く方法…対立を解く勝負なし法=第三法
- ⑧ 価値観の対立を解く方法…模範、コンサルティング、価値観を見直す

定 員: 6名~12名(6名以下の場合には開講できません)

受講料: 33,000円(税込み)+諸経費2000円 = 計35,000円

別途 テキストとして「親業」(大和書房 トマス・ゴードン著)の本代が必要です。古本でも構いません。
もし、注文されたい方は申し込みの際にその旨もお知らせください。(本代 2,090円)

申し込み締め切り: 9月13日(水) 鹿児島純心女子中学校の伊地知先生まで申込書を提出

何かご質問などありましたら 親業訓練インストラクター(元 鹿児島純心女子中学校英語教諭) 園元恭子まで
メール clarakyokosonomoto@yahoo.co.jp 件名に「親業講座に関する質問」とお書きください。

